

お正月遊び楽しいな

冬休みが終わり、三学期が始まりました。子どもたちは「お餅いっぱい食べたよ」「家でカルタしたよ」と冬休みの話を嬉しそうに話してくれました。幼稚園では今、カルタやすごろく、コマ回しや羽根つきなど、お正月ならではの遊びを先生や友達と一緒に楽しんでいます。

すごろくでは、「うわー一回休みやっつて」「次、〇〇ちゃん」と自分たちで遊びを進めていたり、コマ回しでは「誰が一番長く回せるかな?」「糸を巻くのが難しいけど頑張る」と今までは諦めていた子が友達の姿を見て挑戦する姿も見られています。その時期に合わせた遊びの中で、難しいけれどやってみようと挑戦しようとする気持ちや自分たちで遊びを進めていく楽しさを味わうことを大切にしていきたいと思っています。



みんなで遊ぶと楽しいね～

11月27日 (日)



きんちちょうした音楽会

四年 乾康成

音楽会がありました。体育館に入ったら、お客さんがたくさんいて、びっくりしました。ぼくは、もっとお客さんは少ないと思っていました。

最初に「ソーラン節」を歌いました。歌っている時、とてもきんちちょうしました。次に「ラ・クンパルシータ」をえんそうしました。ぼくは、小だいのたん当でした。練習の時は、あまり他の小だいの人とリズムが合わせられなかったけど、音楽会の時は、ぴったり合いました。

最後に「みんながみんなえいゆう」を歌いました。この曲は、みんなの心が一つになる曲なので、友達のことを思いながら心をこめて歌いました。今年の音楽会では、口を大きくあけてしっかり歌うことができたので、来年の音楽会も元氣いっぱいに歌いたいです。

1月13日 (金)

部活動対抗駅伝

福家拓

部活動対抗駅伝が行われました。当日は今にも雪が降ってきそうなくらい朝からとても寒かったです。体を冷やさないように気を付け、アップを済ませて招集を待っていました。自分の番が近付いてきて緊張していると、友達の声をかけてくれ、おかげで「よし、勝負だ」という気持ちに切り替わり、アンカーとして走り出しました。

レース中、色々なことが頭をよぎりました。僕の前を走ってくれた四人のメンバー一人ひとりが一生懸命頑張ってくれてタスキを繋げてくれたこと。みんなの思いを受け継いで最後まで全力で走り切ろう、ということ。レース終盤、「拓、いけるぞー」「がんばれー」と、ひととき大きな両親の声援が聞こえてきました。気合が入り、ラストパートで勝負に出ました。その結果、二組の中で四位でした。ゴールの後にみんながかけてくれた「頑張ったな、お疲れ様」という言葉が優しく、風はとても冷たかったけれど、心が温かくなりました。「努力や練習は裏切らない」という言葉がありますが、僕も一生懸命取り組んでいると必ず結果はついてくると思います、日々の練習に取り組んでいます。常に前を向いて一つ一つ目の前にある課題にチャレンジしながら、来年こそ優勝目指して頑張りたいと思います。



きたこみん